

翼

つばさ

新町誕生から4年

平成18年3月27日に横芝光町が誕生して早いもので4年の年月が過ぎようとしています。この間、多くの町民の皆様の間、多くの方の温かいご支援とご協力のおかげをもちまして、ほぼ順調に各施策を実施することができました。この場をお借りしまして、改めて感謝申し上げます。

子育て・教育

初代町長として重責を託され、何よりも融和を最優先しバランスの取れた町発展の構築に努め、就任当初より駆け足の毎

この4年間に感謝

町長 佐藤 晴彦

日が経きましたが、真っ先に取り組んだ小学6年生までの医療費の無料化については、県内初

めてという事もあって活発な議論の末、議会の理解も頂き実現することができました。また、この実現がきっかけで今では県内でもいくつかの市町村が制度化し、更には千葉県でも、本年12月から千葉県全体で小学3年生までの施策が実現されるようになりました。

次に取り組んだのは横芝中学校建設事業でありました。当初、教科教室型という教科に合わせた生徒が教室を移動する方式での設計が成されておりましたが、特別教室型という従来型の学校にしてほしい旨の先生方からの意見を尊重して設計を全面的に変更させて竣工したのが現在の学校であり、郡内はもとより県内各地からの視察の要望を受け、とても高い評価を頂いています。

都市機能の拡充

平成19年には、古い粟嶋橋に危険箇所の発生が見つかり、空港会社からの支援を受けて暫定的な修復を講じたところですが、現在では新たな橋建設に取り組んでおり、既に橋台橋脚の工事は終盤を迎えております。

また、長塚・北清水橋においても橋台の工事が現在進められています。そして一号用水路のパイプライン化に伴う道路整備については、大変なご迷惑をお掛けしておりますが順調に進められております。

産業振興

産業振興の分野においては、篠本新井地区で今年から本格的な工事が始められました経営体育成基盤整備事業による250haにも及ぶ大型土地改良事業は全国でも極めて前衛的な取り組みです。これからの日本の農業を更には日本の食料問題の解決の糸口になるものと大きな期待を寄せているところであります。

医療・福祉

町立東陽病院関係においては、運営検討委員会の設置や最新のMRIの配備など町民の皆さまに愛され、より一層信頼のおける地域に密着した病院を目指しており、本年2月には整形外科の医師一名を増員することができました。また



▶一層の充実を目指す
東陽病院

内科医についてもこの4月から一名増員ができる見通しとなっております。

最後に先月号の広報紙でもお伝えしましたが、念願のJR総武本線の最終列車の横芝駅乗り入れが実現することとなり横芝光町の発展に繋がるものと確信しております。その他、県内町村では唯一の男女共同参画計画の策定や県内最低水準の保育料の構築などの実現を成すことができました。町民の皆様方には協働の町づくりのもと、更なるご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

▶横芝中新校舎

